

水道事業予算のあらまし

平成十三年度水道事業会計当初予算が決まりました。水道使用量の伸びが期待できないなか、増収に結びつかない浄水施設の整備や水道施設の耐震化を図る必要があるなど、経営環境は厳しくなっています。その中でも今年度は、浄水施設の整備や水質検査

体制の整備を積極的に進めていきます。また、既存施設の耐震化や補修・改修を実施するとともに、布勢系などの配水施設の整備拡充を進めます。今後とも事業の効率化を行うことにより、健全財政を維持していきます。

安全な水道水の確保

浄水施設の整備 20億25万円
水質検査体制の整備 3,439万円

安定的な水道水の供給

震災対策の整備 2億9,423万円
耐震管への布設替など
配水施設の整備 5億5,580万円
布勢系、米里系、砂丘系および末恒系の各配水施設の整備拡充
施設の安全対策 1億3,991万円
千代川水管橋補修 徳尾配水池改修など
水源の確保 5,705万円

殿ダム負担金など

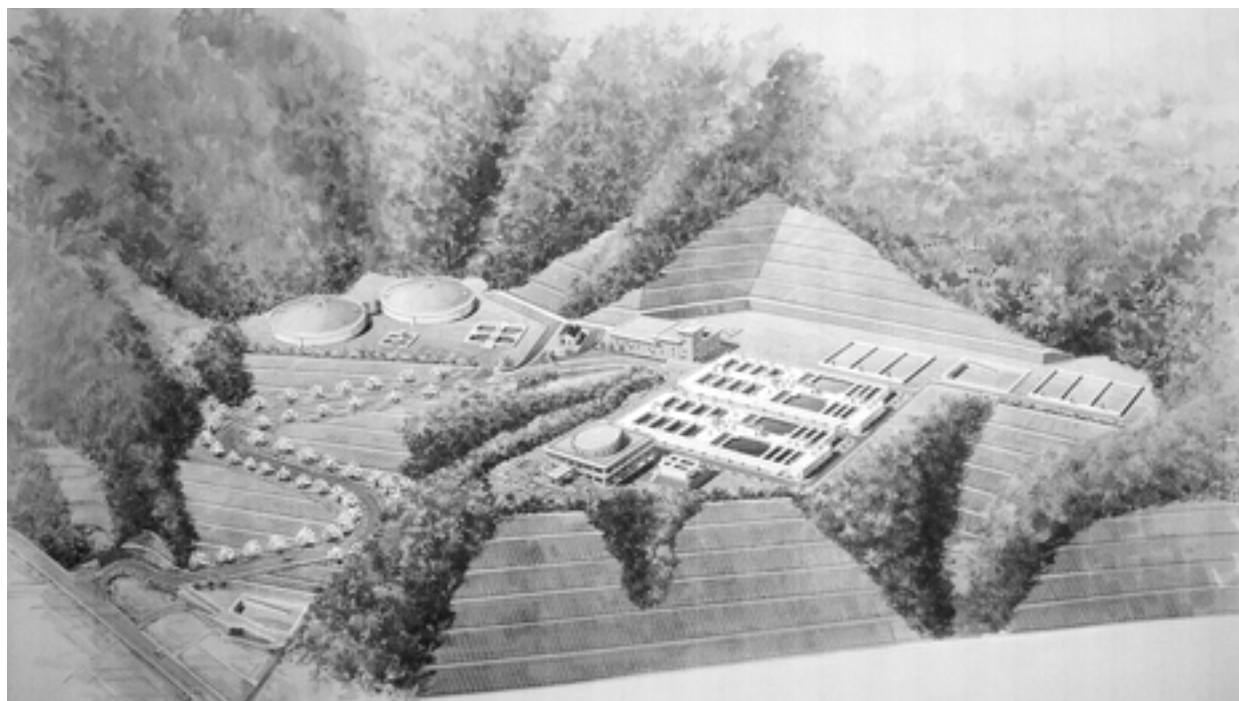
有収率の向上対策

漏水調査および修理 1億6,375万円
漏水調査 公道漏水修理
水道メーターの計画取替 4,038万円
計量法の規定に基づく取替など

広報活動の推進

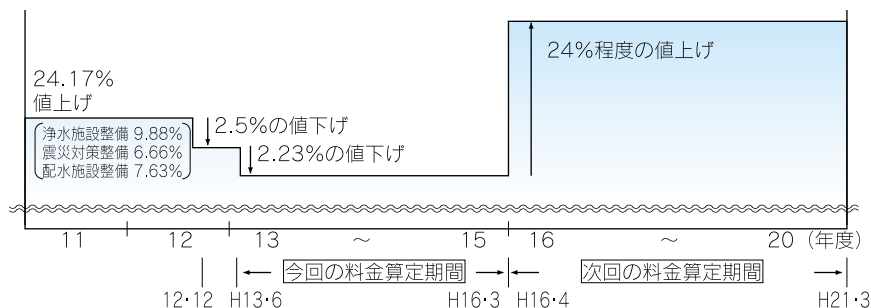
水道モニター制度創設、 119万円
インターネット・ホームページの充実など

平成十三年度のおもな事業



江山浄水場完成予想図（横枕・上味野地内）

料金改定の推移



水道事業は、みなさんからいただく水道料金で支えられています。今後も、より一層の市民サービスの向上と経営の効率化を図りながら、安全な水を安定して供給できるように努めていきます。

問い合わせ先 水道局総務課 (☎ 53 7811)